

こども本の森札幌・北大の指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

- (1) 第1回：令和7年8月7日 募集要項、選定方法等について
- (2) 第2回：令和7年10月6日 面接審査、選定

2 選定委員会委員

委員5名（外部委員4人、市職員1人）
委員長 山本 文彦 北海道大学大学院文学研究院教授
委員 安部 史絵 利用者代表
委員 田中 慎也 公認会計士・税理士
委員 山口 民枝 特定社会保険労務士
委員 前田 憲一 教育委員会中央図書館長（市職員）

3 応募団体

2団体（民間事業者2団体）

<団体名（届出順）>

・ SamaLit, TRC運営共同体

代表団体：一般社団法人札幌マンガ・図書等活用まちづくり機構

構成団体：株式会社図書 館流通センター

・ ほんのとまり木協同団

代表団体：労働者協同組合労協センター事業団 構成団体：労働者協同組合HATO文化編集部

4 選定結果（指定管理者候補者）

(1) 選定された団体

SamaLit, TRC運営共同体

代表者 一般社団法人札幌マンガ・図書等活用まちづくり機構 代表理事 多田憲之

札幌市中央区南1条西6丁目20番地1

(2) 選定の理由

被選定者の提案内容は、施設の効用発揮の取組について、豊富で良好な類似業務の実績がある点において高い評価を得るとともに、安定経営能力について、管理業務の内容に応じた賃金の支払が確保されている点などにおいて高い評価を得た。

また、事業計画について、こども本の森札幌・北大の管理運営上の課題である新設の施設としての開館準備が必要である点について、当該開館準備に係る業務を確実に実施できる計画となっていることも高く評価された。

さらに自主事業として物販などを行い、当該事業において得られた利益は全て、新規図書の購入や備品更新等による閲覧・安全環境の改善により利用者に還元するとの提案も評価された。

以上の点から、SamaLit, TRC運営共同体はこども本の森札幌・北大の選定基準に照らし、最も高い評価を得て、指定管理者の候補として選定された。

(3) 評価結果

選定基準	基礎配点	候補者	A団体
①平等利用の確保	25点	20点	18点
②施設の効用発揮	250点	203点	159点
③安定経営能力	250点	213点	190点
④管理経費の縮減	125点	41点	42点
⑤事業計画	225点	172点	140点
⑥その他	125点	102点	69点
合計	1,000点	751点	618点
得点率	—	75.1%	61.8%

(4) 指定期間 令和8年（西暦2026年）4月1日～令和13年（西暦2031年）3月31日の予定

5 その他

令和7年第4回定例市議会において、公の施設の指定管理者の指定の件について議案を提出する予定。

教育委員会中央図書館事業推進担当課 Tel011-512-7330